ゾンビ道場とは？

イラストレーターの Tokin が解離性同一性障害＆双極性障害という精神障害と暮らす日々を記録しているフリーペーパーです。死にそうで死なない、ゾンビのような日常を生きるんだぜ。

購読方法

全国各地でのお店での配布の他、web で pdf データを公開中！
郵送での定期購読も承っています。
詳細は http://tokin.info を見てね。

おしらせ

こちらのお店で、絵本やポストカードを販売させて頂いています。

- 渋谷 BOOKS9
- 吉祥寺 gallery/cafe terrace
- 江古田 オイルライフ
- さいたま市　にじ屋
- 名古屋市千種 gallery c7c
- 東広島市 シロイハコ

Only Free Paper さんのサイトで、時々エッセイを書いています。
(onlyfreepaper.com)

あとがき

勢いで紙面を２倍にしてみたら、これがなかなか埋まらない。しかし書き進めたら楽しくなってしまい、なんかページが足りなくなってしまいました。　個展のレポートを本当は２ページ書くはずだったんだよ。どうしちゃったんだろうね。

ゾンビ道場 Vol.22!!

2017年12月発行
発行者 Tokin
サイト　http://tokin.info
Twitter @ Tokin0528
インスタ @ tokin_nap

特集 青春が終わった!!

17才の時、私は考えていた。

皆さん人生に未練はありますか？私はあります。それは高校を、メンタルのアレで中退したことです。そして17年…。

最近ようやく「あっ!! 17才を供養した!」と思うことが続いたので報告します。

どうしよもなかったとはいえ高校をやめてしまった私は憧れの美大へも行けないし立派な作家にはなれない

自分は大学へ行って社会へ出て、というコースをフツーに考えてたので、辞めた後の大人の人生をどう生きるかとても焦って ビビって恥じて心配してたのですね。で、そういうアウトローな自分が嫌いだった。

2016年の夏、こどもの人権について扱った、東京弁護士会の「もがれた翼」という演劇のチラシを描かせてもらったのです。ドロップアウトしてしまった少年が社会に出るまでの話で、それはとても自分のことのようだった…

しかし

で、当日。

文京シビックホール

たくさんの人が来ているんだなあ

あっ みんなチラシを持っているぞ

オレなの

私が描いたって言いたいくらい

こういう活動があるのねえ。

えー!! 知らなかったわ。

自分のイラストのチラシを、たくさんの人が読んでいるのを目の当たりにしたのはとても感動した。絵を描く事が社会の何の役に立てるのかと悶々していたが、出来たじゃないか。私でも!! 17才の自分の悔いがどーーっと晴れて、私はやっと17才を終えられた気がしました。

17才の時から考えていたこと 2

とはいえ、恥ずかしくて、高校時代の友達には会えないな。比べるとつらくなるような業を背負いすぎているな。

山のようなコンプレックス

だって私 高校は出られなかったし

自傷 入院 未遂 したりしたりもあった

就職もしてないし

学校をやめたのは私自身の不調で別に学校そのものに不満はなかったので、中退したのは未だに消化してないモヤモヤなんだよね。

もん フニャ もん

そんな折、

9月に行 絵の個展に高校の友達が来てくれた

ちゃんとしてるし大人だな!

おお!!

で、少しお茶をして話した。

でもあの時、あの子も色々大変そうだったな

うんうん その後私も実はさ。

トキン

えっ そうなの?

何となく自分以外の同級生はエレベーターに乗るように上手くやれていたような気がしてた。

そうでもなかったのか。

しかも、私はそのような恥ずかしさをごてごてにフリーペーパーに書いていて、それを見た友人

えっ!! これ、全部トキちゃんの話なの?!

ずっと大変だったんだねえ…

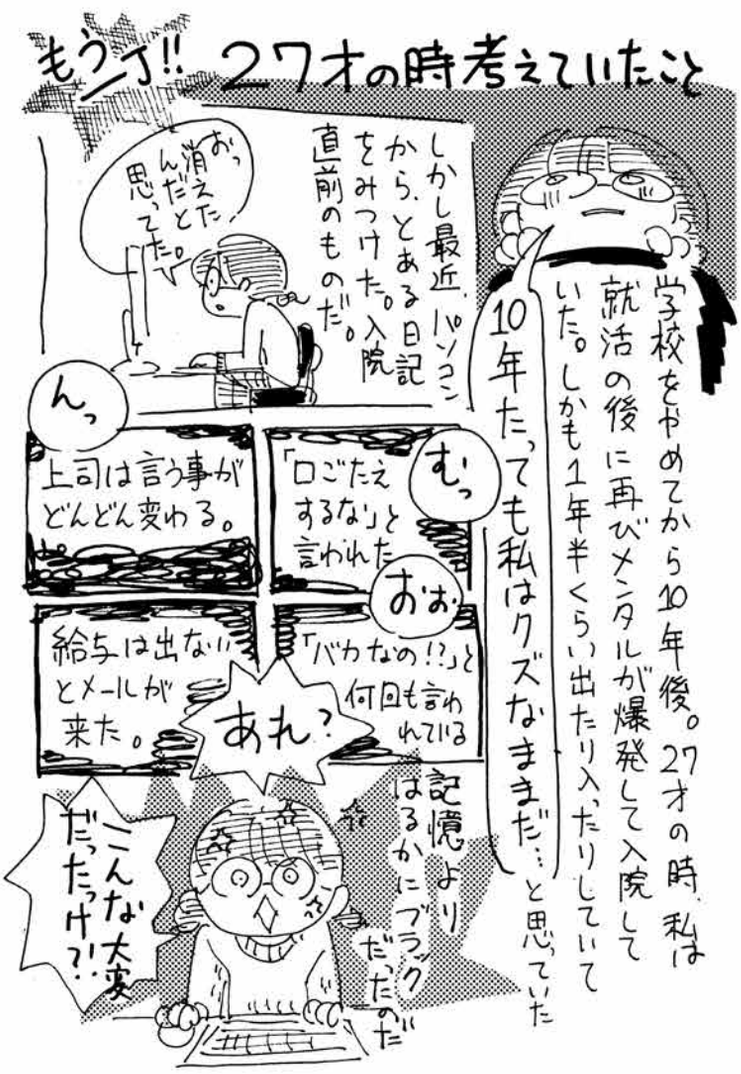
これはなかなか迫るものがあったなぁ

なんか 私は物凄くかっこ悪くて、昔の友達がそれを知ったら、バカにされたり見下されるのかなとか思っていたんだよね。そしてはなかったのか。

!!

！しかもまだある！

もう丁!! 27才の時考えていたこと



2017年9月、「感情の取り扱い方」をテーマにした個展「幻ではない」を東小金井・オンリーフリーペーパーにて行いました。
ドローイングや水彩など計70枚の絵と言葉を展示。心の中に入ったような空間を作りました。
初日には、フリーペーパー・ナイスガイの菊池さん、キデンセンの浅草キッサさんをお招きしたトークショーを開催。また、最終日にはカウンター達の朗読会の成宮アイコ、タダフジカと三人でのライブを行いました。ライブペイントで大きな窓に描き上げたのは、事前に募集した「気持ちの形」をまとった子供達。ぜひサイトhttp://tokin.infoにてレポートを見て頂けたら嬉しいです!
紛れもなく、幻ではない現実。
でも、夢みたいに幸せな2週間でした。